

## 「建設機械の安全装置に関する技術」の試験方法等について 意見募集を行います

～新技術の活用に向けて～

一般社団法人日本建設機械施工協会（以下、JCMA）では、公共工事等における新技術活用システムの活用方式「テーマ設定型（技術公募）※」の実施に向けて、『建設機械の安全装置に関する技術』の要求性能に対する意見を、本日から7月31日（金）まで募集します。

近年の建設業における労働災害件数は減少傾向が続いているが、全産業における建設業の死亡者の割合は、高いままとなっています。特に、「ドラグ・ショベル」及び「ローラ」の機械と人で生じる「はさまれ・巻き込まれ」および「激突され」の事故型による死亡災害が多く生じています。

これまでに、安全に対する多方面からの取り組みが行われてきたが、自動車のような視覚・聴覚的な補助装置や、衝突・事故を軽減するための運転操作・動作補助装置を、建設機械にも一般化させていくことで、前述のような「機械と人で生じる事故」の減少につなげていくことが期待されています。

そのような中で、建設機械と人の接触危険が軽減する新技術が開発され、新技術活用システムに複数登録されています。しかし、統一された評価項目で比較されておらず、現場状況に応じて最適な技術を選定するためには、試験方法及び評価方法を設定した上で、同一条件下で特徴や性能を比較表としてまとめる必要があります。

本募集は、新技術活用システムの活用方式「テーマ設定型（技術公募）」の実施にあたり、そのプロセスの一環として「建設機械の安全装置に関する技術」の要求性能等に対する意見を募集し、性能評価項目及び試験方法の設定の参考とするものです。

なお、本技術の「テーマ設定型（技術公募）」の実施は、平成30年6月末に第三者機関等として選定されたJCMAが行うものです。

※「テーマ設定型（技術公募）」:

現場ニーズに基づき募集する技術テーマを設定し民間等の優れた新技術を公募して実現場で活用・評価する方式

### ◆ 意見募集

「建設機械の安全装置に関する技術」の試験方法等について（本紙；PDF形式）

### ◆ 意見募集期間

令和2年7月10日（金）から令和2年7月31日（金）

### ◆ 意見募集要領

別紙－1 意見募集要領（PDF形式）

### ◆ 要求事項（リクワイヤメント）（案）、試験方法及び評価方法（案）

別紙－2-1 「建設機械の安全装置に関する技術」における要求事項（リクワイヤメント）（案）

別紙－2-2 安全補助装置の試験方法および評価方法（案）

### ◆ 応募様式（案）

別紙－3 応募様式

◆問い合わせ先

(一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 研究第三部 担当

電話:0545-35-0212 FAX:0545-35-3719 E-mail : netis-jikoyobo@cmi.or.jp